

自治体キャラバン請願・陳情回答

| | | | 回答欄 | 担当課 | |
|-----|-----|----|---|-------------------------|-------|
| 【1】 | | ① | 本市は、市民がお互いの価値観と人権を尊重し合い、自立した生活者としての自覚を持つ中、市民・企業・行政による相互の信頼関係に基づく協働のまちづくりを基本理念とした「総合計画」をベースに行政を展開しています。「住民の福祉の増進」については、総合計画の「安心して暮らせる人にやさしいまちづくり」において、保健医療・社会福祉・地域福祉・社会保障の各項目で施策の基本方針・体系・展開を示す中、基本的人権や生存権を念頭においた各種福祉施策を展開しています。 | 福祉総務課 | |
| | | ② | 経済危機対策に伴う各種臨時交付金については、機械があれば要望していきたい。 大幅な市税収入の減少により予定されていた事業に予算付けが不可能となってきたことから、事業の優先順位付けを行い、優先順位の高いものから予算化をしている。このような状況下では、国からの臨時交付金にかわる市独自の施策を行うことはできない。 | 財政課 | |
| | | ③ | 導入の予定は、現在のところありません。 | | |
| 1. | (1) | ① | 介護保険料の減免は、所得段階が市民税非課税世帯で低所得のかたを対象に継続して実施しております。 | 長寿課 | |
| | | ② | 利用者負担については、平成14年4月から居宅サービスを利用することで、特に生計を維持することが困難である世帯に属する者を対象として、利用者負担の一部助成を実施しています。また、平成21年度からは対象者の条件を緩和しています。 さらに22年度からも一部条件を緩和し、より多くの人が対象になるよう制度の見直しをいたしました。 | | |
| | | ③ | 従来より適正なケアプランに基づくものであれば、一律に制限をかけているようなことはしておりません。またその周知も事業者指導やケアマネ部会などで徹底しております。 | | |
| | | ④ | 介護保険施設等の整備については、岡崎市介護保険事業計画の中で計画期間内の整備目標を定め、計画的な整備を進めています。また低所得の方の施設サービス利用については、申請により食費、居住費が減額される制度があります。 | | |
| | | ⑤ | 平成21年10月から、介護職員の賃金の引き上げなど処遇改善に取り組む事業者に対する助成として、介護職員処遇改善交付金が県から交付されています。その周知についても事業者部会などを通じまして行ったところです。 | | |
| | (2) | ① | 配食サービスについては、毎日1食で昼又は夕の配食を実施しています。 | 福祉総務課 | |
| | | ア. | ・配食サービスにおいて、配達時に安否確認を行っています。 ・30分程度のちょっとした困りごと(電球交換や家具の移動など)を解消するシルバー支援隊事業を実施しています。 | | |
| | | ② | イ. 市全体の交通網整備と一体的に考えていきたい。 ウ. サロンについては、地域団体の活動メニューとして推奨しています。 | | |
| | (3) | ① | 障害認定と要介護認定は異なる基準で定められたものです。結果的に障害者と要介護者が重複するケースはあります。国は「あくまで異なる判断基準によるものであり、原則として要介護認定結果だけをもって障害者・特別障害者に該当するかを判断することは困難である」との方針をとっています。 これを受けて、岡崎市では障がい福祉課に「障害者控除対象認定申請書」を申請すると、長寿課の認定調査情報を参考に障害者の基準に照らし合わせて障害者控除対象者の認定を行っています。 なお、障害者控除については、市政だより・ホームページに掲載しています。 | 長寿課 | |
| | | ② | 所得の額が不明であること及び国の基準により認定しており、必ずしも認定されるものではないため送付しておりません。 | | |
| | 2. | | ① | 一人暮らしの非課税世帯について実施しています。 | 医療助成室 |
| | | | ② | 国の動向を見守っていきたくと考えます。 | |
| | | | ③ | 県の動向を見守っていきたくと考えます。 | |

| | | | |
|--------|---|---|--------|
| 【2】 3. | ① | 平成20年4月より中学校卒業まで入通院の医療費助成を現物給付で実施しています。 | 医療助成室 |
| | ② | 平成21年2月から、妊婦健診公費負担の回数を、7回から14回へ拡大しました。また、里帰り等で県外健診の方へは、償還払いで対応し、助産所での健診も基本健診分の受診を補助対象としています。初回の健診及び産婦健診の公費助成については、県内で実施している市町村も限られており、今後とも、国の施策や他の中核市、県内の状況などの動向をみながら、助成のあり方を考えてまいります。 | 健康増進課 |
| | ③ | ・岡崎市は生活保護基準額の1.0倍以下の世帯となっています。 ・申請書の受付は学校及び教育委員会で受け付けていますが、継続認定の場合はすべて学校受け付けとなります。 ・岡崎市は申請書については平成22年度継続認定から署名・捺印を省略しましたが、民生委員の証明(関わり)として、世帯表はすべて署名・捺印、意見書については意見・署名・捺印をいただいております。 | 学校指導課 |
| | ④ | 学校給食における給食費については、学校給食法第11条第2項に保護者負担と規定されていることから、市が独自に無料にする予定はありません。 | 保健給食課 |
| 4. | ① | 国の機関「高齢者医療制度改革会議」において、意識調査・地方公聴会により、いろいろな立場の方の考えを聞き取りを行っているところです。岡崎市としても、保険財政の安定化や保険料の地域格差の点から見て、運営主体の広域化に賛成の立場をとっております。また県の「愛知県市町村国保広域化等連携会議」に参加し、広域化によって市民サービスの低下に繋がらないように努めています。今後の国の動向を見守っていきたくと考えます。 | 国保年金課 |
| | ② | ア. 加入者の生活実態の調査及び把握に努め、実情も考慮して対応しております。 | |
| | | イ. 実施の予定はありません。 | |
| | | ウ. 実施の予定はありません。 | |
| ③ | ア. 資格証明書につきましては平成12年の法改正で交付が義務付けられ、平成14年から交付していますが、それぞれの実情等を十分に考慮して、慎重に対処しています。 | | |
| | イ. 給付制限は実施しておりません。 | | |
| | ウ. 完納見込みある分納計画に沿った納付の履行は、保険証を交付しています。 | | |
| ④ | エ. 国保加入者の生活実態の把握に努め、実情を考慮して対応しております。 | | |
| 5. | ① | ア. 国の基準に基づいて住民税非課税世帯にも負担額が定められています。 | 障がい福祉課 |
| | | イ. 国の動向を見守っていきたくと考えます。 | |
| | | ウ. 支給量に見合う予算の確保 | |
| | | エ. 国の動向を見守っていきたくと考えます。 | |
| | オ. 国の動向を見守っていきたくと考えます。 | | |
| ② | 障がい者基本計画及び障がい福祉計画に沿って整備します。 | | |
| 6. | ① | 年1回の特定健康診査を実施しています。 | 国保年金課 |
| | ② | 住民を対象として健診は国保では実施していません。国保加入者には30歳～健診を実施しています。 | |
| 7. | ① | 現在厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会において、予防接種制度の見直しとして、予防接種法の対象となる疾病・ワクチンのあり方、接種費用の負担のあり方などが協議されています。市としては、その結果を踏まえてさまざまな角度から取り組み方法について検討していきたく。 | 生活衛生課 |
| | ② | ヒブ・小児及び高齢者用肺炎球菌・子宮頸がんワクチンの定期予防接種化については、全国政令市衛生部局長会等を通じて国へ要望をしていきたく。 | |
| 8. | ① | 生活保護法に基づき適正に実施します。 | 生活福祉課 |
| | ② | 人事担当課への要望はしております。 | |

| | | | | |
|-----|----|--|---|--------|
| 【3】 | 1. | ① | 国の動向を見守っていきたいと考えます。 | 国保年金課 |
| | | ② | 国の動向を見守っていきたいと考えます。 | 医療助成室 |
| | | ③ | 介護給付等に要する費用の負担割合は、法に規定されています。 平成21年4月に改正された介護認定基準については、平成21年10月に再改正されます。 介護労働者の処遇改善については、平成20年5月22日交付の「介護従事者等の人材確保のための介護従事者等の処遇改善に関する法律」により介護報酬等の改正が行われ、全体で3%のアップが少なからず改善に向かっていると思っております。 また介護報酬とは別に「介護職員処遇改善交付金」が申請のあった事業主の介護職員に交付され、昨年12月より国保連より交付が始まっていると思われま | 長寿課 |
| | | ④ | 子ども医療の国保国庫負担金の減額については、知事会等から要望しています。 | 医療助成室 |
| | | | 妊婦健康診査に関する国の財政措置の継続については、全国政令市衛生局長会や市議会議長会等を通して要望しています。 | 健康増進課 |
| | | ⑤ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ⑥ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ⑦ | 現行は国が定めた法律等に基づき行いますが、今後の国の動向に注目します。 | 障がい福祉課 |
| | ⑧ | ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がんの任意予防接種の定期予防接種化については、全国政令市衛生部局長会等を通じて国へ要望をしていきたい。 | 生活衛生課 | |
| | 2. | ① | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | 医療助成室 |
| | | ② | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ③ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ④ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ⑤ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | 国保年金課 |
| | | ⑥ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | 医療助成室 |
| | | ⑦ | 県の動向を見守っていきたいと考えます。 | 障がい福祉課 |
| | 3. | ① | 広域連合の動向を見守っていきたいと考えます。 | 医療助成室 |
| | | ② | 広域連合の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ③ | 広域連合の動向を見守っていきたいと考えます。 | |
| | | ④ | 広域連合の動向を見守っていきたいと考えます。 | |